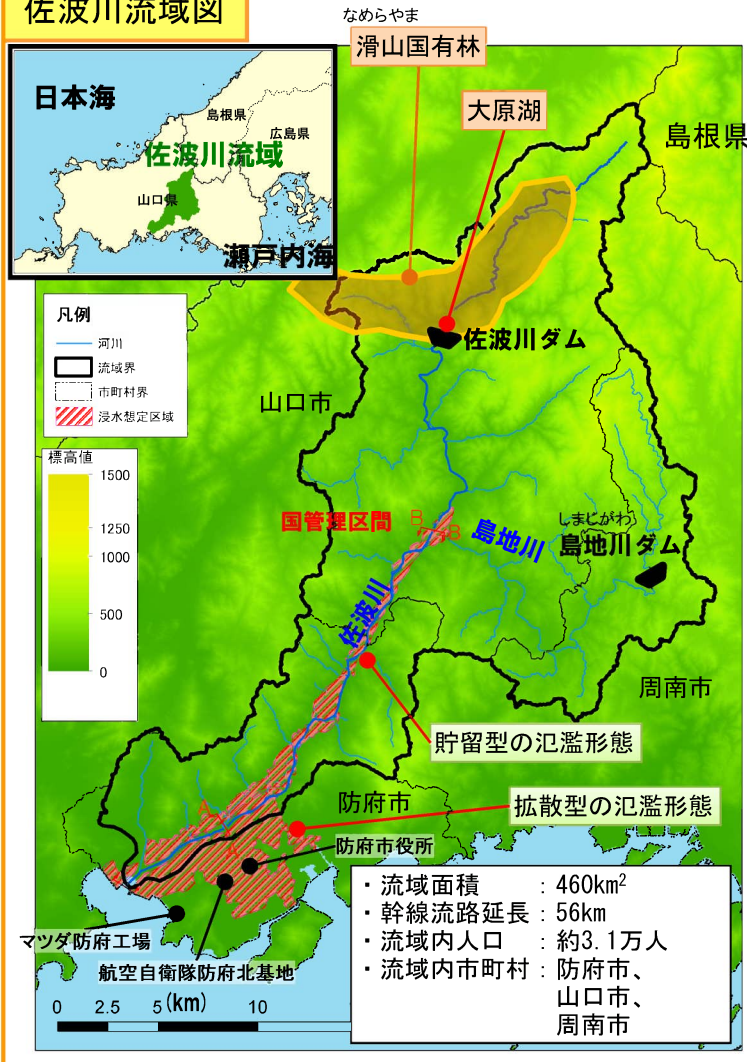


佐波川流域の概要

佐波川流域治水協議会
令和2年9月

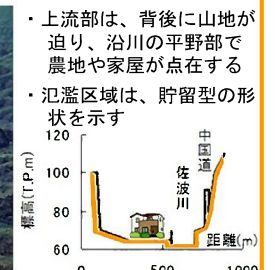
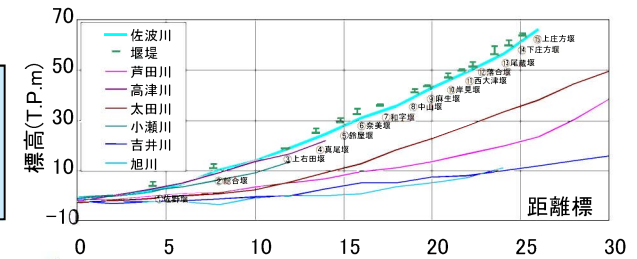
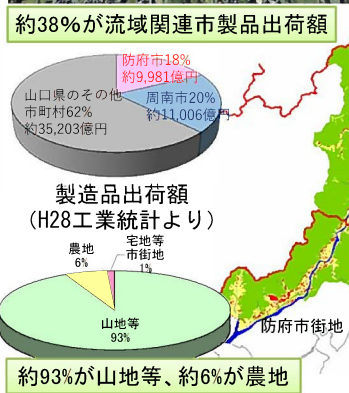
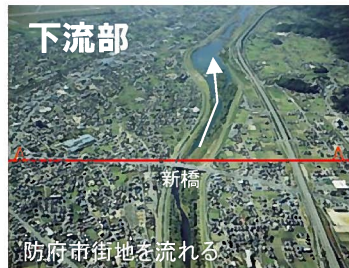
- 河道特性は、下流部は防府市街地を流下し、氾濫区域は拡散型の形状を示す。上流部は、背後に山地が迫り、貯留型の形状を示す。
- 下流域の関連市の製造品出荷額が山口県に占める割合は約38%で、周南工業地帯の一翼を担っている。
- 流域内の約93%が山地等、約6%が農地であり、豊かな自然が存在する。滑山国有林は大原湖の左岸一帯の面積約35km²に及ぶ、中国地方有数の森林である。
- 下流域は瀬戸内海型気候、上流域は日本海型気候に属しており、年平均降水量は、全国平均並である。

佐波川流域図



土地利用・地形特性

- ・ 流域の土地利用は、山地等が93%、農地が6%、宅地等市街地が1%
- ・ 市街地は、下流の防府市内に集中
- ・ 河床勾配は上流で1/300程度で急勾配
- ・ 取水堰が15基存在し、河積阻害要因となっている。



降雨特性

年平均降水量 (mm)

